

株式会社 関西宇部グループ社長メッセージ

今回は関西宇部グループの健康経営について3点、お伝します。

1. 健康経営を始めた当時を振り返る

23年3月に健康経営宣言をし、健康経営推進チームを23年10月に発足しました。24年3月に積極的な活動が評価され、大阪府健保組合からの依頼を受けて「事例から学ぶ！健康経営」オンラインセミナーで中尾部長と中田課長が講演、当時の北岸社長がパネルディスカッションに登壇しました。その発表内容を抜粋すると、健康経営を始めたきっかけは、中田課長が協会けんぽの一通の案内文に非常に興味を持ち北岸顧問へ提案。北岸顧問も過去にガンで若くして亡くなった従業員がおり、とても悲しい思いをした。従業員全員の健康意識を高め会社全体の大きな取り組みにする方法を考えていた事、想いと合致した。

苦労した話は「従業員全員への周知徹底」

- ・中小企業として時間的・人力的余裕がなく拠点も複数に分かれる。
- ・何にどう取り組んだらよいか分からない。
- ・どうしたら個人の意識が高まるか、組織が動き出すか分からない。

第1回目のウォーキング大会後のアンケート結果に手応えを感じました。

- ・コミュニケーションの活性化（良くなった50%）
- ・健康管理・生活習慣の改善（良くなった63%）
- ・健康意識が増えた（意識アップ46%）

2. 6月のウォーキング大会速報

今回で5回を重ねて社員の皆さんからもそろそろ次をしましょうと提案があった人気イベントです。10日間の速報をお伝えます。目標の1日平均8千歩以上の方は28名もおられます。（全体の35%）ニュー・スター（前回より2千歩以上増えている方が7名、1千歩以上は8名）2千歩以上の方は荒さん・加藤さん・今西庄藏さん・岡田さん・藤原さん・岩本さん。まずは、皆さんが自分の目標を持っていただき、出来るところ、自分のペースでスタートしましょう。

3. 新しい健康経営宣言

次のステージ（目標と重点方針の明確化）へ移行します。令和5年初めて健康宣言して以来、健康経営優良法人「ネクストブライツ1000」認定を2年連続で取得しました。今後も健康経営のさらなる高度化を推進し、従業員の皆さんが心身ともに健康でいきいきと働ける職場づくりを通じて、「ブライツ500」認定取得を目指します。重点方針は、

- ・安全と健康は全てに優先する。
- ・コミュニケーション活性化により、「働きやすい職場環境」、「業務効率や品質が向上」、「ガバナンス強化」
- ・ブライツ500取得に向けて心幸ウェルネスからパートナー支援を受けています。我々今までの取り組みの中で、「運動施策の実施」「コミュニケーション促進」、「禁煙支援アクション」が評価されています。評価が伸び切らない要因もいくつかあり、今後改善していきます。最後に、北岸顧問がパネルディスカッションで言われた事を紹介します。私もその通りと強く賛同いたします。

日本社会の労働人口が減っていく中で、社員の皆様に健康で長く勤めてもらうために経営上、健康経営は必須の時代に入った。今後も予防（生活習慣改善）と早期発見（健診と早期治療）により、笑顔で健康な社員の方が一人でも多く増えることを切に願っている。

2026.6.17
代表取締役 太田正彦